

2022 年度 まばたき研究会第 25 回大会（第一報）

コロナ禍で対面開催を休止していましたが、2022 年度はゼンショーホールディングス永井元先生の主催で対面開催する運びとなりました。奮ってのご参加をいただき、最近の研究などご紹介いただければ幸いです。

発表ご希望の方は、タイトル、要約（200 字）を下記アドレスまでお送りください。期限は 2 月 28 日（火）23:59。

宛先：福田 恭介（福岡県立大学） fukuda@fukuoka-pu.ac.jp

記

1. 開催期日 2023 年 3 月 18 日（土）・19 日（日）
2. 開催場所 (株)ゼンショーホールディングス本社 大会議室
〒108-0075 東京都港区港南 2-18-1 JR 品川イーストビル 8 階
<https://www.zensho.co.jp/jp/company/outline/access.html>
3. 参加費 1,000 円（資料代・茶菓子代）
4. スケジュール

3 月 18 日（土） 1 日目

12:30 受付

13:00 開会挨拶 大会長 永井元

13:30-16:30 最新まばたき研究（1）

司会 田中 裕（川村学園女子大学 文学部）

話題提供

福田 恭介・早見 武人・松尾 太加志・志堂寺 和則 「瞬目発生・抑制の発達に伴う変化」

野村 亮太 「熟達した噺家の impromptu narrative strategy：瞬目率から再構成した共通入力による検討」

吉田尚央・金子秀樹（ニホンサンテック株式会社 M a P 工房） 「まばたき研究を支援する装置の提案」

ほか<演題募集中>

16:30-17:30 シンポジウム I「まばたき研究 100 年」

司会 福田 恭介（福岡県立大学 人間社会学部）

話題提供 「まばたきの心理学」(1991)編者

田多 英興 「まばたき研究 100 年：まばたき進化論への道」

福田 恭介 「自発性まばたきの認知心理学：まばたき時間分布の 40 年」

山田 富美雄 「まばたき反射で健康心理学：PPI 研究の 50 年」

指定討論 田中 裕（川村学園女子大学 文学部）

17:45 初日閉会

18 時より有志による懇親会を品川近辺で予定しています。参加ご希望のかたは事前にご連絡ください。

3 月 19 日（日） 2 日目

09:30-11:00 シンポジウム II「まばたき研究をモノづくりに生かす」

司会 山田 富美雄（関西福祉科学大学）

話題提供

門地 里絵（花王株式会社 感覚科学研究所）

「心理学研究の社会実装 —化粧品開発での事例—」

大内 智彦（ゼンショー中央技術研究所）

「話し手と聞き手の会話時の両者のまばたき解析」

指定討論 大森 慈子（仁愛大学 人間学部）・田中 裕（川村学園女子大学 文学部）

11:10-12:20 最新まばたき研究（2）

<演題募集中>

12:25 閉会挨拶 大会長 永井元

12:30 まばたき研究会総会（研究会事務局長 大森 慈子）

会計報告・活動報告、次回開催場所についてなど

以上